

# キリスト教学 I B

## 1. 担当教員

- ・ 名前:加藤 美紀(かとう みき)

## 2. 授業の目的

### (1) 授業の目的

現代世界に生きる私たちが直面する具体的な課題に対して、イエス・キリストの生涯がどのような意味で福音(幸いのメッセージ)となりうるのか、キリスト教的価値観から現実社会の諸問題を捉え直す視点および方法論を学ぶ。

### (2) 到達目標

- ① 現代世界の諸問題をキリスト教的な価値観から考察する視点を知る。
- ② 世界をよりよくするための自分なりのビジョンをはぐくむ。
- ③ 自分なりの生きる意味を見出すための手がかりをつかむ。

### (3) ディプロマポリシーとの関連

本科目は、人間学部のディプロマポリシー「1. 建学の精神に則り、キリスト教(カトリック)について理解しており、その精神に基づいた世界観や人間観及び知識・能力を身に付けていることを学位授与の条件とする。」に基づき、特に人間の尊厳と命についての学びを深め、平和で幸福な世界を築くための知識の獲得を目指す科目である。

## 3. 授業の概要

21 世紀に生きる私たちと 2000 年前に生まれたイエス・キリストとは、どのような関わりがあるのだろうか。後期は、イエスが生きた福音的価値観を通して現代世界と向き合う態度を学ぶことにより、普遍的かつ個別的な生きる意味を探求する。

## 4. 授業計画と予習・復習の内容及び必要な時間

回	テーマ・内容	予習・復習	備考
1	福音的価値観とは何か(ガイダンス)	マタイ福音書 5 章	
2	人間の生きる意味と魂	フランクル『夜と霧』	
3	隣人愛と人類愛	C.S.ルイス『四つの愛』	
4	いのちの商品化と生命倫理	マタイ福音書 11 章	
5	ターミナルケアと人間の尊厳	ハバクク書 2 章	
6	グリーフケアと喪失体験からの再生	知恵の書 11 章	
7	現代人の死生観と永遠のいのち	第 I テモテ書 4 章	
8	死刑制度とゆるし	ルカ福音書 15 章	
9	社会的マイノリティとの共生	第 I ペトロ書 5 章	
10	パレスチナ問題と平和	ローマ書 5 章	
11	クリスマスの意味と世界の Xmas の祝い方	箴言 27 章	
12	クリスマス・ミサ	詩編 126	10:40-12:00 講堂
13	地球規模問題群と開発学	エレミア書 29 章	
14	現代人のライフスタイルと持続可能性	コヘレト書 3 章	
15	キリスト教と世界平和	ヨハネ福音書 16 章	

※ 授業の展開によっては、変更の可能性があります。変更の場合には随時お知らせします。

## シラバス(公開版)

### 5. 評価方法

- (1) 課題: 毎回授業の最後に課題を提出します。これにより出席の有無を把握するとともに、その内容により授業への関心・意欲・態度、知識の定着度・授業内容の理解度を測り、A・B・Cの3段階で評価し、半期終了時に15回分の平均を算出して点数化します。
- (2) 受講態度: 上記課題の平均点をもとに受講態度による加減を行います。

### 6. 履修上の注意

本科目はアクティブ・ラーニング(参加型授業)の形態を導入しています。積極的な発言を期待しますが、心配や不安なことがある場合は、担当者に相談してください。事情によっては、レポート等の代替課題を課すなど、特別な配慮を行う場合があります。